

「あかし保育絵本土」

(基礎コース)

— ひびきあう保育のために —

養成講座



6期生
募集!

絵本をきっかけに、保育者・乳幼児・保護者など保育の場に集うすべての人が、ともにひびきあい、育ちあうよう、保育環境の充実を図るため、明石市オリジナルの資格制度として、「あかし保育絵本土」養成講座を開講します。

絵本を仲立ちにして、乳幼児の豊かで伸びやかな育ちを支えるために、保育者としての「絵本を選ぶ力」、「絵本を乳幼児に読む力・読みあう力」、「絵本の読みあいの様子を分析・省察し、記録する力」の技能を修得し、これらの技能を修得した受講生を「あかし保育絵本土」として認定します。

※単なる読み聞かせのテクニック講座ではありません。

■対象者

原則として、明石市内の幼稚園又は認可保育施設(保育所(園)、認定こども園、小規模事業所)に勤務する幼稚園教諭(園長も可)と保育士、保育教諭(施設長も可)
※下記の募集定員に達しない場合は、市内の認可外保育施設等に勤務する保育士等を受講生として受け入れるときがあります。また、児童福祉施設等の子どもに関わる施設に勤務する方を「聴講生」として受け入れるときもあります。詳しくは、下記申込み先までお問合せください。

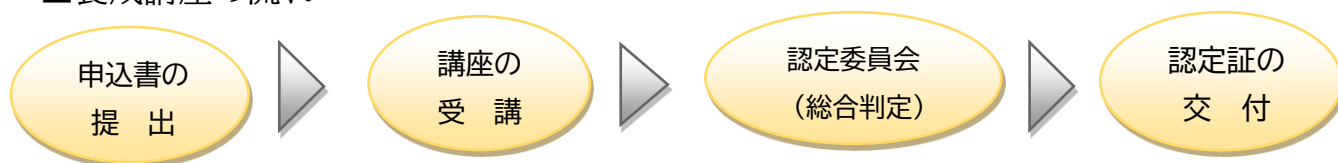
■定員

25名(申込みが25名を超えた場合は、選考となります。)

■申込期間

2024年 4月10日(水) ~ 4月24日(水) 必着

■養成講座の流れ



■受講料・認定料

無料

■申込み先(お問合わせ)

- ・申込みは、電子申請(右下の二次元コード)から。
- ・電子申請が難しい場合は、郵送(庁内便可)、FAX又はメールでお送りください。

「あかし保育絵本土」とは?

絵本を通して一人ひとりの子どもと向き合い、それぞれの子どもの個性に合わせたきめ細やかな保育ができる保育者

〒673-8686 明石市中崎1丁目5番1号 明石市役所分庁舎5階
明石市政策局プロジェクト推進室 本のまち担当 「あかし保育絵本土」係
TEL: 078-918-5209 / FAX: 078-918-5136
Eメール: hon_akashi@city.akashi.lg.jp



★この受講案内、申込書は、明石市のホームページ
(「あかし保育絵本土」のページ)にも掲載しています。

■受講（選考結果）のお知らせ

5月8日(水)までに連絡します。

■開催日、開催時間、開催場所

※変更の場合は受講者にお知らせします。

	開催日	開催時間(休憩含む)	開催場所
第1回	5/28(火)	15:00~18:00	パピオスあかし5階 多目的ルーム
第2回	6/25(火)	15:00~17:40	生涯学習センター アスピア明石北館 7階 701
第3回	7/23(火)	15:00~17:40	生涯学習センター アスピア明石北館 7階 701
第4回	8/27(火)	15:00~17:40	パピオスあかし5階 多目的ルーム
第5回	10/29(火)	15:00~18:20	生涯学習センター アスピア明石北館 7階 701

※自然災害等の不測の事態が生じた場合は、講座日程の延期または中止することがあります。

その際は、申込施設又は各受講者にあらかじめお知らせします。

※マスク着用は個人の判断に委ねられておりますが、マスクの着用へのご協力をお願いする場合がありますので、マスクをご持参ください。

■講師

氏名	所属	専門分野
佐々木 宏子	鳴門教育大学名誉教授	乳幼児教育・心理学
村中 李衣	児童文学作家	児童文学
徳永 満理	おさなご保育園理事長	保育学

■認定の基準

○原則として、全講義の受講と課題提出が認定の前提条件です。

(やむを得ず欠席する場合は、講義のDVDと資料をお渡しします。※欠席は1回限り)

○講義及びワークショップでの成績、出席状況、レポート(課題)等を総合的に判断します。

■2023年度受講者の声



講座を受講して、
変わったと思うこと

子どもの心や気持ちの変化や様子を意識して、読み聞かせたり、選んだ本に対する思いをくんだりするようになった。子どもを捉える意識が変化した。

保育者間でも園内研修を通して、絵本を保育に生かす方法を伝えることができた。また、受講した保育者自身が、絵本の読み合わせをすることで、保育者間で絵本の大切さについて共有することができ、保護者に伝えることにつながっていった。

自分やクラスの子どもたちが絵本を好きになったように思う。選ぶ私の思いは子どもたちに伝わるのだと感じた。

絵本は活動のつなぎではなく、とても大切な時間でたくさん発見が隠れていると気付く、日々の生活で意識するようになった。

■ 2024年度 プログラム（基礎コース） 全5回開催

科目	回数	開催日	時間 (分)	講座内容	講師
絵本を選ぶ力	1	5/28 (火)	10	オリエンテーション	佐々木 徳永 村中
			170	保育の中で絵本を選ぶ 「保育の中で絵本を選ぶために」 ・保育の中で絵本を活かすための視点 ・0歳児～5歳児までの集団保育における絵本の選書 ・特別な配慮が必要な子どもたちに向けた選書	
読む力・読みあう力 分析・省察し記録する力	2	6/25 (火)	160	絵本と子どものこころⅠ 絵本を通した保育のまなざしⅠ 「子どもの成長に寄り添う絵本との関わり」 ・エプロンシアターや手袋人形などの製作物を通して ・劇あそび、ごっこ遊び等への展開 「保育の場における絵本記録のとり方の基本的な技術の習得」 ・保育者としての観点から	徳永
				絵本と子どものこころⅡ 絵本を通した保育のまなざしⅡ 「保育を豊かにする絵本のコミュニケーションとその広がり」 ・保育者と子どもたちとの読みあい ・保育者の「声」「リズム」「間」が生みだすひびきあい ・子どもたちの「読み」による共育の広がり 「絵本読みの場面記録をより立体的に」 ・保育者としてのまなざしを養うためのミニワークショップ体験	
	4	8/27 (火)	160	絵本と子どものこころⅢ 絵本を通した保育のまなざしⅢ 「絵本を保育に活用するために」 ・どのような保育の環境構成が必要かを考える ・新しいメディアとの関わりなど 「保育の中に絵本が生きる瞬間をとらえる」 ・乳幼児が選んだ絵本から乳幼児のこころの動きを知る ・保育者の「ねらい」を超えて、乳幼児の想像性が絵本の世界を広げ、深める保育とは、どのような保育か	佐々木
				絵本を通した子ども理解と実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Ⅰ：講座（講義＋ワークショップ＋質疑応答）（60分） Ⅱ：講座（講義＋ワークショップ＋質疑応答）（60分） Ⅲ：講座（講義＋ワークショップ＋質疑応答）（60分）	
まとめ	5	10/29 (火)	200		

【講座について】

- ・ 講座はいずれも、講義とワークショップです。各回終了後、レポート（課題）があります。
- ・ コース修了後、認定を受けた方に「認定証」をお渡しする予定です。
- ・ 認定者の所属施設には、奨励賞をお渡しする予定です。※奨励賞の詳細は講座内で説明します。

